



内閣府（防災担当）

## 火山防災対策会議（第10回） 議事要旨

### 1. 日 時

令和元年9月19日（木）10:00～12:00

### 2. 出席者

藤井座長、池谷、石原、清水、田中、三浦、森田、青柳、松尾（代理：井上）、小宮（代理：小谷）、生川、今井、鎌田、土井（代理：青木）、加藤（代理：奥村）、中川（代理：児島）、藤田、伊藤（代理：今西）、富田各委員 他

### 3. 議 題

- （1）令和2年度概算要求における火山防災対策関連予算
- （2）最近の火山防災対策の取組状況
- （3）「御嶽山噴火を踏まえた今後の火山防災対策の推進（報告）」のフォローアップ
- （4）火山防災の施策・研究の方向性に係るテーマ

### 4. 議事要旨

各委員から、以下をはじめとする幅広いご意見をいただいた。

#### ○議題（1）での意見

- ・GNSS観測は火山監視に有効であるため、GNSS火山変動リモート観測装置を、活動の兆候が見える段階で機動的に現地に整備することが重要
- ・情報共有のため各省庁の取組を一元的に情報発信する場を検討することが重要

○議題（２）での意見

- ・資料２－２について、例えば気象庁参与の任命は火山研究体制の強化と火山研究者の育成に分類されているが、火山監視業務の高度化にも資するものであり、実情に即した分類にもなるよう検討が必要

○議題（３）での意見

- ・気象庁は監視のために用いている大学の観測点のさらなる保守・点検等の協力を検討することが重要
- ・火山防災対策会議において、関係機関の連携を強化し一体的な火山防災対策の仕組みを検討することが重要

○議題（４）での意見

- ・行政ニーズを実現するための長期的な課題解決に向けて、短期的に実施する取組をまとめることが重要

以上